

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	平成23年 7月 20日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府亀岡市北古世町2丁目15番1号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） ニチコン亀岡株式会社 代表取締役工場長 酒井 武雄

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	ニチコン亀岡株式会社
導入年月日	1998年 11月 28日
認証番号	JQA-EM1768
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷軽減に大きく貢献する製品開発を進める。 ・省エネ・リサイクルなど、資源を有効活用し、低排出型の事業活動の展開。 ・地域と協調し、美化・緑化活動に積極的に参画する。また、地域の文化や伝統を尊重し、繁栄と保存に協力する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> ・製品、材料の廃棄率（廃棄金額÷生産金額）を前年対比で0.48%削減する。（この効果は電力の削減、産業廃棄物の削減等の効果が見込める。） ・生産金額当りの二酸化炭素排出量を前年対比で1%削減する。
目標を達成するための取組の内容	<p>《省電力》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セラミック焼成炉の計画停止、・コンプレッサーの効率稼働、 ・照明の照度最適化、・エアコンの更新、他 <p>《産業廃棄物の削減》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品の良品率（歩留）の向上。
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>《省電力》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セラミック焼成炉の計画停止→2機停止済、照明の照度最適化→400ルクスを基準に設定完了、・エアコンの更新→投資効果を試算して予算計上。 <p>《産業廃棄物の削減》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場の部門（課）単位で「製品の歩留向上」の取組みを展開中。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>省電力に関しては焼成炉の停止、照明の照度の最適化は計画通り進捗してきた。また、エアコンの更新、コンプレッサーの効率稼働は投資費用が必要になるので、投資効果を試算したうえで予算計上をして取組みを進めて行く。</p>
事業活動に係る法令の遵守の状況	<p>関連法規（大気汚染防止法、水質汚濁防止法、下水道法、消防法、その他エネルギーの使用と合理化に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、他）は定期的に確認を行なっている。今までに、違反及び行政当局からの指摘はなかった。</p>
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<p>評価・見直しの必要性については、原則として1年に1回（年度初め）に実施している。弊社の環境目標である、廃棄物の削減（製品、材料の廃棄率の低減）は工場の業態にも大きな係りがあるので、前年の実績を踏まえて、毎年計画立案、実施を展開している。</p>

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。